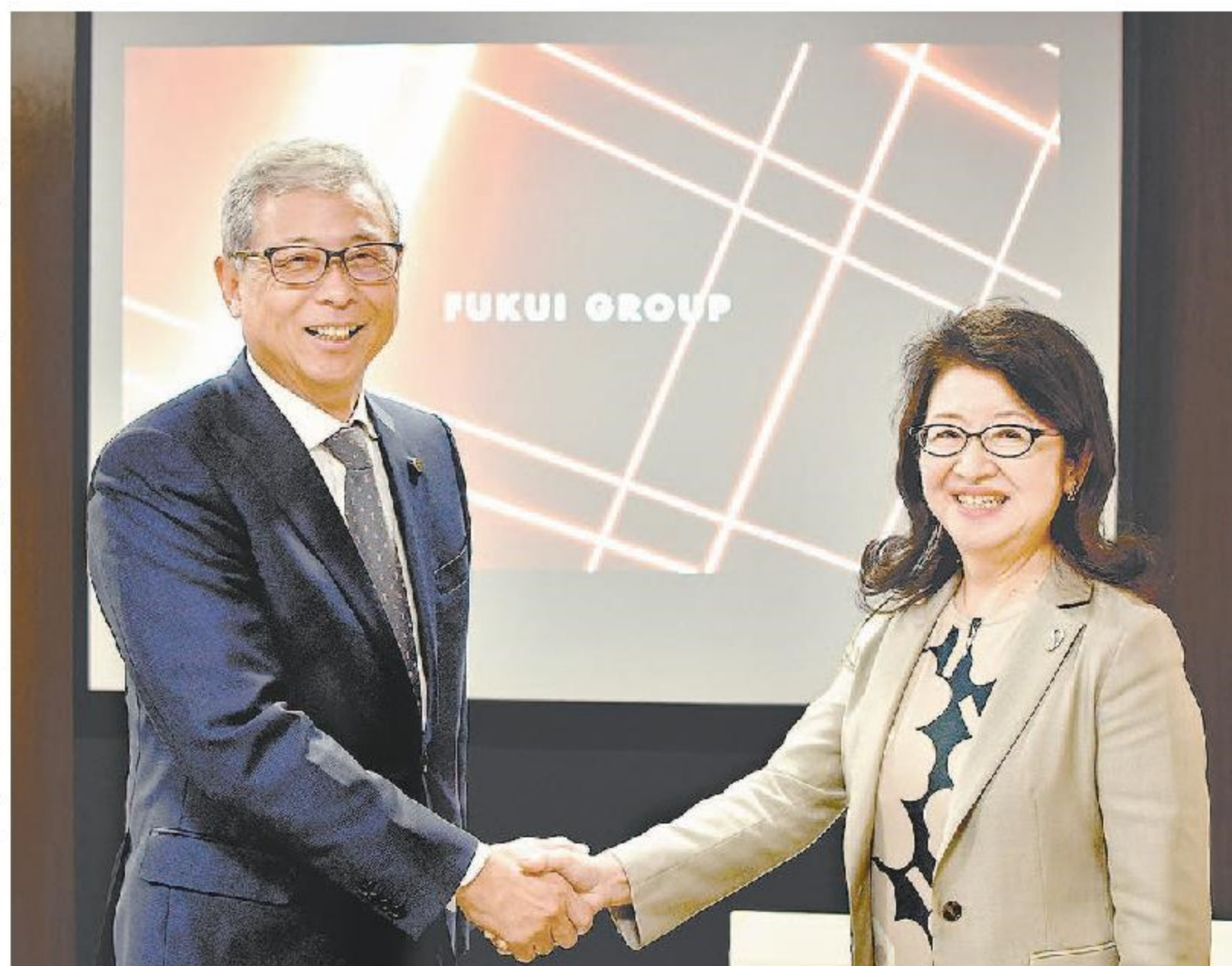


インスマタルと東洋鋼鉄が提携

「FUKUI GROUP」創設



握手する福井社長(左)と村上社長

両社の概要		
	インスマタル	東洋鋼鉄
資本金	5000万円	4500万円
従業員数	130人	56人
売上高	33億円見込み (23年12月期)	84億1800万円 (23年9月期)
事業拠点	本社・浦安工場、千葉工場、東北工場、神奈川営業所、北海道標茶CADセンター	本社工場、浦安工場

事業承継へ対等関係で

先週、都内で専門紙を対象に福井社長と村上社長が記者会見を行った。村上社長は長男・裕佑氏が映像アーテリストとして国内外で活躍しており、同社の経営を引き継ぐことが難しいことから、東洋

鋼鉄を経営して20年を経過し、来年には古希を迎えるタイミングで、「経営の将来性や事業承継の問題に真剣に向き合う必要がある」として、福井社長に事業承継を打診した理由を語った。

福井社長は「今回、グループという新しい形でお受けすることに。M&Aといった話ではなく、両社はフラットな関係で、会社や社名はそのまま残す。両社が共創して互いに100年企業を目

指していく」と方針を説明した。両社が属することになるFUKUI GROUPの体制や株式の異動などについては今後数年かけて詳細を詰める。

インスマタルは1962年、福井シャリングとして創業。67年に法人化した。薄板シャリング加工業からレーザー加工業に業態

転換し、現在は板金加工や製缶加工を幅広く手掛ける。東北・関東に3工場を展開。北海道にはCADセンター、神奈川には営業所を構える。従業員数は130人。23年12月期売上高は33億円見込み。東洋鋼鉄は51年設立。60年にコイルセンターに進出し、73年にはいち早くプランキングラインを導入する

レーザー加工業のインスマタル(本社千葉県浦安市鉄鋼通り、福井英人社長)と独立系コイルセンターの東洋鋼鉄(本社千葉県浦安市港、村上京子社長)は事業承継に向け、提携することを決めた。1-2年内をめどに福井社長が東洋鋼鉄社長を兼任し、村上社長は会長に就く予定。新たに「FUKUI GROUP(フクイグループ)」を創設し、両社がグループの下で連携を強化していくことで、事業拡大やサービス向上、新たな加工技術の開発などを目指す。

きょうの紙面

10面 非鉄ニュース

伸銅品生産量11月11%減

2面 鉄鋼ニュース

G I 基金通じ長期的支援

2024年度予算案で、水素還元製鉄などはG I 基金を通じた支援に移行、長期の支援を現状4269億円に増額、実装の前倒しなどを進める。

3面 鉄鋼ニュース

藤田金属、20キロワットレーザー

9面 非鉄ニュース

コバルト相場4年ぶり安値

マーケット情報

外為TTS	22日10時	三菱UFJ銀行
ドル	143.34	↗
ユーロ	158.06	↗
人民元	20.20	↗

LME相場	現地21日セツル、ドル
銅	8460.0
アルミ	2180.0
ニッケル	16670.0
亜鉛	2553.5

東証終値	22日、円
33,169.05	28.58
日本製鉄	3,197.0
JFEHD	2,152.0
神戸製鋼	1,725.0

<4面に主要企業株価欄>

鉄スクラップ総合価格	22日調べ、円
H2	50,400
新断バラ	51,900

鉄スクラップ湾岸価格	関東地区、円
H2	49,500-50,500

バルチック海運指数	現地21日
	2087

WTI原油先物	中心限月、現地21日、ドル
	73.89

中国先物市場	中心限月、現地21日、元
異形棒鋼	3954
熱延鋼板	4070
原料炭	1914
鉄鉱石	948.5